

南房総市病院事業住民説明会

富山国保病院の現状と今後について

令和5年11月 南房総市立富山国保病院



はじめに

- 本日の説明会の内容は、**南房総市としての最終方針ではありません。**
- 「南房総市の地域医療を維持していくためにどうすれば良いか。」**「**そのために富山国保病院が今後どうあるべきか**」を検討していますので、御理解くださるようお願いいたします。

1. 富山国保病院の現状について ベッド数と経営状況

- 入院ベッド 51床
一般 47床 + 感染症 4床
- 2019年
安房地域医療センターと
地域医療連携推進法人設立
累積赤字3億円
- 2023年 これまでにない黒字 13億円

最近の診療活動

- 2019年 令和元年台風災害
停電なく患者受入れ

- 2020年～コロナ

重点医療機関として患者受け入れ

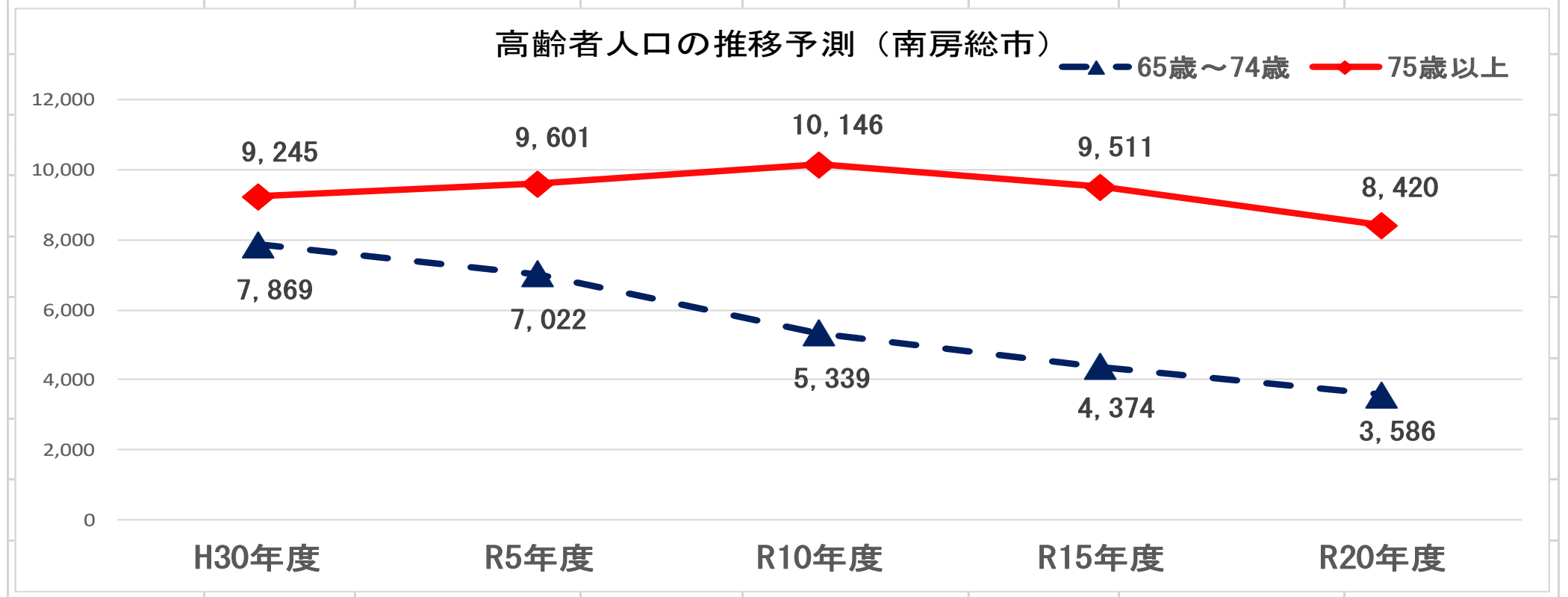


富山国保病院の収支状況（円）

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
収益	5.3億	5.8億	5.3億	5.0億	5.0億	5.4億	6.5億	10.9億	12.2億	12.5億
うちコロナ補助金								6.8億	8.2億	7.6億
費用	5.0億	5.4億	5.5億	5.6億	6.0億	5.9億	6.1億	5.9億	6.2億	7.1億
収益－費用（赤字）			0.2億	0.6億	1.0億	0.5億				
収益－費用（黒字）	0.3億	0.4億					0.4億	5.0億	6.0億	5.4億
累積赤字	1.3億	0.9億	1.1億	1.7億	2.7億	3.2億	2.8億			
累積黒字								2.2億	8.2億	13.6億
市からの繰入金	1.4億	0.9億	0.7億	0.8億	1.1億	1.5億	1.5億	1.0億	1.0億	1.0億

高齢者人口の推移予測 2. 富山国保病院の今後について

年	市・65歳以上人口	令和5年度からの増減率(%)	市・65歳～74歳人口	令和5年度からの増減率(%)	市・75歳以上人口	令和5年度からの増減率(%)	富山地区65歳以上人口
平成30年	17,114		7,869		9,245		2,302
令和5年	16,623		7,022		9,601		2,193
令和10年	15,485	△ 6.8	5,339	△ 24.0	10,146	5.7	2,127
令和15年	13,885	△ 16.5	4,374	△ 37.7	9,511	△ 0.9	1,831
令和20年	12,006	△ 27.8	3,586	△ 48.9	8,420	△ 12.3	1,578



富山国保病院の収支予測（円）

	R1年度 (実績)	R5年度 (見込)	R10年度 (見込)	R15年度 (見込)	R20年度 (見込)
収益	6.5億	6.5億	6.3億	5.7億	5.2億
費用	6.1億	6.4億	6.4億	6.4億	6.4億
収益－費用（赤字）			0.1億	0.7億	1.2億
収益－費用（黒字）	0.4億	0.1億			
市からの繰入金	1.5億	1.5億	1.5億	1.5億	1.5億

令和4年度末剰余金 13.6億

●富山国保病院の主な課題

- ① 患者数の減少
- ② 医師を始めとした医療従事者の確保
- ③ 病院施設の老朽化
- ④ 公立病院の役割の再検証が必要
 - ・ 高齢化の中、住民にとって身近な医療は必要

課題への対策についての検討

① 機能面の検討

機能面検討

【機能面】

プラン	内 容
機能継続プラン (現状維持)	現状と同機能を継続する (回復期機能47床)
機能継続プラン (病床削減)	現状と同機能を継続するが、病床規模を削減する (回復期機能30床程度)
機能追加プラン	現状の機能に新たな機能（訪問看護・訪問リハビリ等）を追加する (回復期機能30床程度)
統合再編プラン (統合)	他の公立病院との統合による統合再編
統合再編プラン (機能移転・病床譲渡)	他の医療機関への機能移転、病床譲渡による統合再編
民間譲渡プラン	民間医療機関への譲渡
廃院プラン	富山国保病院の閉鎖

② 経営面の検討

経営面検討

【経営面】

プラン	内 容
公設公営プラン (現状維持)	現状の地方公営企業法の一部適用を継続するパターン
全部適用化プラン	地方公営企業法の全部を適用するパターン
独立行政法人移行プラン	経営形態を独立行政法人に移行するパターン
公設民営プラン	指定管理者制度の導入
民間譲渡プラン	民間医療機関への譲渡
廃院プラン	富山国保病院の閉鎖

③ 施設面の検討

施設面検討

プラン	内 容
改修プラン (長寿命化プラン)	<ul style="list-style-type: none">・ 現行の施設を継続して使用する想定・ 施設の改修、設備の更新などが主となる。
現地建替プラン	<ul style="list-style-type: none">・ 現在地において施設を建替える想定・ 現地建替えの技術的な可能性、費用の積算などを検討する。
ダウンサイジング	<ul style="list-style-type: none">・ 病床規模を現行より小さくして建替える
移転建替プラン	<ul style="list-style-type: none">・ 現在地以外の場所において施設を新築する想定・ 移転の可否と候補地の選定及び費用の積算などを検討する。
ダウンサイジング	<ul style="list-style-type: none">・ 病床規模を現行より小さくして建替える